

鋁工業指数

令和2年（2020年）基準改定の概要

令和6年3月29日

福岡県企画・地域振興部調査統計課

1 改定の趣旨

鉱工業指数については、「指数の基準時に関する統計基準」（平成 22 年 3 月 31 日総務省告示第 112 号）において、原則として、「指数の基準時は、五年ごとに更新することとし、西暦年数の末尾が 0 又は 5 である年とする」とされている。

本県では、この基準に基づき、基準時を平成 27 年（2015 年）から令和 2 年（2020 年）に更新し、ウエイトや採用品目について見直しを行った。

2 改定の対象とした指数

令和 2 年基準へ改定を行った指数は、以下の 3 系列である。

- ① 生産指数（付加価値額ウエイト） ② 出荷指数 ③ 在庫指数

3 改定の主な内容

(1) 基準時及びウエイト算定年次の変更

指数の基準時及びウエイト算定年次を、平成 27 年（2015 年）から令和 2 年（2020 年）に変更した。

各指数値は、平成 27 年の平均値を 100.0 とした比率から、令和 2 年の平均値を 100.0 とした比率で示されるものに変更した。

(2) 業種分類の見直し（資料 1）

令和 2 年基準指数の業種分類を見直した。

「化学工業」と「石炭製品工業」を統合し、「化学・石炭製品工業」とした。

「食料品・たばこ工業」の名称を変更し、「食料品工業」とした。

(3) ウエイトの見直し（資料 2）

業種別のウエイトは、経済センサスー活動調査を基礎データとして、指数の業種分類・概念に適合するよう組替えを行った上で算定した。

また、品目別のウエイトは、経済センサスー活動調査のほか経済産業省生産動態統計等により単価・金額等を推計し、業種別のウエイトを採用品目の金額構成比により按分した。

生産・出荷・在庫等、各種指数におけるウエイトが変化した主な業種は、以下のとおり。

ウエイト変化状況（生産・出荷・在庫指数）

指数の種類	ウエイト上昇業種	ウエイト低下業種
生産指数 (付加価値額)	汎用・生産用機械工業 (832.1→1,204.4)	食料品工業 (1,714.9→1,501.6)
	電子部品・デバイス工業 (364.0→ 552.8)	金属製品工業 (501.5→ 291.9)
	輸送機械工業 (2,024.8→2,160.2)	鉄鋼業 (981.1→ 780.8)
出荷指数	汎用・生産用機械工業 (551.1→ 924.4)	輸送機械工業 (3,996.2→3,735.5)
	窯業・土石製品工業 (359.9→ 451.9)	食料品工業 (1,409.7→1,227.0)
	化学・石炭製品工業 (611.1→ 690.5)	家具工業 (85.1→ 23.9)
在庫指数	化学・石炭製品工業 (1,591.7→2,426.2)	鉄鋼業 (3,458.7→2,251.4)
	食料品工業 (821.8→1,324.0)	金属製品工業 (656.3→ 395.3)
	窯業・土石製品工業 (605.4→ 886.7)	輸送機械工業 (289.4→ 71.1)

※「化学・石炭製品工業」の前回ウエイトは、「化学工業」と「石炭製品工業」の合算。

(4) 採用品目の見直し（資料2）

生産・出荷・在庫指数の採用品目は、主に経済産業省生産動態統計から選定した。業種別に代表性等の観点から品目選定などの見直しも行った。このほか、経済産業省の所管外の品目についても、採用の可否について検討し、見直した。

(5) 季節調整

季節調整は、米国センサス局の X-12-ARIMA を用いて、平成 27 年基準と同じ方法で行った。

4 新基準への切替え時期と改定結果

令和 2 年基準による指数値には、令和 6 年 3 月公表分から切り替える。過去系列は、平成 30 年 1 月以降について新基準による系列を作成した。

(資料1)

令和2年基準	変更状況	平成27年基準
鉱工業		鉱工業
製造工業		製造工業
鉄鋼業		鉄鋼業
非鉄金属工業		非鉄金属工業
金属製品工業		金属製品工業
汎用・生産用機械工業		汎用・生産用機械工業
電子部品・デバイス工業		電子部品・デバイス工業
電気機械工業		電気機械工業
輸送機械工業		輸送機械工業
窯業・土石製品工業		窯業・土石製品工業
化学・石炭製品工業	統合	化学工業
		石炭製品工業
プラスチック製品工業		プラスチック製品工業
パルプ・紙・紙加工品工業		パルプ・紙・紙加工品工業
繊維工業		繊維工業
食料品工業	名称変更	食料品・たばこ工業
ゴム製品工業		ゴム製品工業
家具工業		家具工業
印刷業		印刷業
木材・木製品工業		木材・木製品工業
鉱業		鉱業

(資料 2)

ウエイトの新旧比較（生産・出荷・在庫指数）

業種分類名	生産指数（付加価値額ウエイト）			出荷指数			在庫指数		
	令和2年	平成27年	差分	令和2年	平成27年	差分	令和2年	平成27年	差分
鉱工業	10,000.0	10,000.0	0.0	10,000.0	10,000.0	0.0	10,000.0	10,000.0	0.0
製造工業	9,991.7	9,980.9	10.8	9,979.2	9,984.2	▲ 5.0	9,982.9	9,989.6	▲ 6.7
鉄鋼業	780.8	981.1	▲ 200.3	1,052.9	1,071.6	▲ 18.7	2,251.4	3,458.7	▲ 1,207.3
非鉄金属工業	127.7	66.6	61.1	136.0	103.2	32.8	81.7	290.3	▲ 208.6
金属製品工業	291.9	501.5	▲ 209.6	240.5	287.3	▲ 46.8	395.3	656.3	▲ 261.0
汎用・生産用機械工業	1,204.4	832.1	372.3	924.4	551.1	373.3	760.6	592.2	168.4
電子部品・デバイス工業	552.8	364.0	188.8	294.8	245.6	49.2	245.0	155.7	89.3
電気機械工業	476.6	371.0	105.6	276.0	288.1	▲ 12.1	262.4	293.3	▲ 30.9
輸送機械工業	2,160.2	2,024.8	135.4	3,735.5	3,996.2	▲ 260.7	71.1	289.4	▲ 218.3
窯業・土石製品工業	698.3	593.0	105.3	451.9	359.9	92.0	886.7	605.4	281.3
化学・石炭製品工業	814.4	747.4	67.0	690.5	611.1	79.4	2,426.2	1,591.7	834.5
プラスチック製品工業	358.5	406.4	▲ 47.9	279.5	290.5	▲ 11.0	366.4	402.6	▲ 36.2
パルプ・紙・紙加工品工業	129.8	54.2	75.6	67.8	35.5	32.3	186.5	92.9	93.6
繊維工業	42.1	69.9	▲ 27.8	24.9	33.9	▲ 9.0	40.2	50.0	▲ 9.8
食料品工業	1,501.6	1,714.9	▲ 213.3	1,227.0	1,409.7	▲ 182.7	1,324.0	821.8	502.2
ゴム製品工業	532.2	608.6	▲ 76.4	340.3	354.5	▲ 14.2	571.2	463.6	107.6
家具工業	33.5	166.9	▲ 133.4	23.9	85.1	▲ 61.2	30.3	151.9	▲ 121.6
印刷業	251.6	433.9	▲ 182.3	181.8	235.7	▲ 53.9	0.0	0.0	0.0
木材・木製品工業	35.3	44.6	▲ 9.3	31.5	25.2	6.3	83.9	73.8	10.1
鉱業	8.3	19.1	▲ 10.8	20.8	15.8	5.0	17.1	10.4	6.7

※「化学・石炭製品工業」の平成27年ウエイトは、「化学工業」と「石炭製品工業」の合算。

指数採用品目数の新旧比較（生産・出荷・在庫指数）

業種分類名	生産指数（付加価値額ウエイト）			出荷指数			在庫指数		
	令和2年	平成27年	増減	令和2年	平成27年	増減	令和2年	平成27年	増減
鉱工業	168	150	18	162	149	13	110	93	17
製造工業	167	149	18	161	148	13	109	92	17
鉄鋼業	18	15	3	18	15	3	16	14	2
非鉄金属工業	6	5	1	6	5	1	3	3	0
金属製品工業	10	9	1	9	9	0	5	5	0
汎用・生産用機械工業	14	15	▲ 1	14	15	▲ 1	3	4	▲ 1
電子部品・デバイス工業	7	6	1	7	6	1	4	4	0
電気機械工業	10	10	0	9	10	▲ 1	3	1	2
輸送機械工業	8	10	▲ 2	7	10	▲ 3	2	3	▲ 1
窯業・土石製品工業	14	13	1	13	13	0	12	10	2
化学・石炭製品工業	27	18	9	26	18	8	25	17	8
プラスチック製品工業	5	6	▲ 1	5	6	▲ 1	4	5	▲ 1
パルプ・紙・紙加工品工業	5	3	2	5	3	2	4	3	1
繊維工業	8	7	1	7	6	1	7	5	2
食料品工業	21	22	▲ 1	21	22	▲ 1	12	13	▲ 1
ゴム製品工業	6	2	4	6	2	4	6	2	4
家具工業	2	2	0	2	2	0	1	1	0
印刷業	3	3	0	3	3	0	0	0	0
木材・木製品工業	3	3	0	3	3	0	2	2	0
鉱業	1	1	0	1	1	0	1	1	0

※「化学・石炭製品工業」の平成27年の品目数は、「化学工業」と「石炭製品工業」の合算。